

第 2 期 長浜市子ども・子育て支援事業計画の進捗管理

1. 重点施策 成果の指標について

重点施策 1 就学前教育・保育と放課後児童クラブの充実

項目① 待機児童数

1. 就学前児童における待機児童数（幼稚園、保育所、認定こども園）

年 度	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)
計 画	24 人	0 人	0 人	0 人	0 人
実 績	35 人	13 人	15 人	5 人	

【待機児童解消対策】

- ① 保育士支援制度（保育士等奨学金返還支援金・保育士等宿舍居住支援事業補助金・保育士等の再就職定着応援金）

市内公立園・私立園いずれに就職しても利用できる制度により保育士確保に努めている。

- ② 保育ルーム事業（南郷里幼稚園）

平成 29 年 10 月から保育ルーム事業を開始し、0～2 歳児の待機児童に対応している。

【その他】

- ① 一時預かりサービス事業（六荘認定こども・びわ認定こども園・にしあざい認定こども園）

普段は、家庭内保育をされているが一時的な預かり保育を希望・必要とする保護者に対し、子育て支援や育児負担軽減に努めている。

- ② 預かり保育事業（全公立幼稚園）

幼稚園に通園している児童を対象に、延長保育を実施している。

幼稚園が多様な保育ニーズに対応することにより、保育所・認定こども園（長時部）への入園希望の偏りを解消できるよう目指している。

これまで、利用対象者を保育の必要性の認定のある方に限っていたが、令和 4 年度より、就労、疾病・障害、介護・看護の要件については、保育の必要性の認定のない方も一部利用できるよう制度改正を行った。

2. 放課後児童クラブにおける待機児童数

年 度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
計 画	72人	56人	0人	0人	0人
実 績	117人	0人	0人		

出典：(国の統計調査(調査名) 各年5.1時点)

【待機児童解消対策】

① 新規開設支援（長浜市民間放課後児童クラブ参入促進事業補助金制度）

新規に放課後児童クラブの運営を開始する団体に補助金を交付することにより、新規開所を支援している。

② 運営安定化・継続支援（支援員の処遇改善に対する補助制度）

安定した放課後児童クラブ運営が継続できるよう、支援員のキャリアアップ(資格取得や長期勤続)や給与処遇の改善を促すための補助を行い、支援員の確保や技術向上を支援している。

③ 受入児童数拡大（プレハブによる施設確保）

南郷里小学校、長浜北小学校、高月小学校においてリース方式によりプレハブ施設を確保し、受け入れ児童の拡大を図っている。

項目② 資質向上のための研修の受講率

1. 幼稚園、保育所、認定こども園の保育士等研修の受講率

年 度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
計 画	100%	100%	100%	100%	100%
実 績	100%	100%	100%		

※研修受講対象者：会計年度任用職員含む。

【外部研修】

職員の各ステージに応じた研修を計画し、正規職員および会計年度任用職員の全職員が何らかの外部研修を受講できるようにしている。

研修方法も多様化し、市内で集合してのオンラインや見逃し配信による研修も実施している。また、各園でオンライン研修会に対応できるようネット環境の準備を進めている。

【園内研修】

各園内において、職員の保育力向上にむけた各種研修を自主的に企画し、全職員が受講できる体制づくりに努めている。

さらに、令和4年度から各園に保育業務支援システムを導入し、保育者の事務負担を軽減し、保育環境準備などの充実を図った。

【その他】

民間園についても、同じ長浜市の保育者として共に高めあえるように、研修への参加を案内している。特に特別支援教育研修については、全公立園の特別支援コーディネーターを対象とした研修への参加を求めている。

2. 放課後児童クラブの支援員研修の受講率

年 度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
計 画	100%	100%	100%	100%	100%
実 績	未実施	68%	68.2%		

※実績は全体研修における会計年度職員（短期アルバイトを除く）の出席率。

【全体研修】

放課後児童クラブの運営において必要となる危機管理や基礎技術だけでなく、時勢に応じて求められる各種対応に要する質の高い知識・技術の習得について研修を行っている。

- ・長浜市放課後児童クラブ支援員研修会 年2回（市）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、全体研修の開催を見送った。

【リーダー研修】

各クラブのリーダーを対象に、全体研修とグループ討議を行い、各クラブの現状や情報共有を行う。

- ・放課後児童クラブリーダー研修 随時

【新採研修】

放課後児童クラブの開設目的や趣旨のみならず、要配慮児童等への対応の仕方等、放課後児童クラブ支援員としての基本的な業務内容や心構え等について研修を行っている。

- ・長浜市放課後児童クラブ新規採用支援員研修会 随時

【資質向上研修等】

支援員の経験年数に応じて県により実施されるスキルアップ研修や、放課後児童クラブの支援員としての資格を取得する研修会への積極的な参加を促している。

- ・放課後児童支援員等資質向上研修 年1回（県）
- ・放課後児童支援員認定研修 年1回（県）

【相互見学研修】

新たな視点によるクラブ運営手法の検討材料とするため、公設の放課後児童クラブと民間のクラブ間での現場見学・意見交換の場を設け、情報交換研修を実施している。

状況に応じて、公設・民営に関わらず地域特性の異なるクラブ間での情報交換を図り、相互の運営技術や知識の向上を図っている。

- ・相互見学研修 随時

重点施策2 安心して子育てできる環境づくり

項目① 子育てコンシェルジュの認知度の向上

年 度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
計 画	80%	90%	100%	100%	100%
実 績	88.9%	86.2%	95.5%		

【子育てコンシェルジュ認知度調査】

子育てコンシェルジュ認知度調査は毎年2月の4か月児健診時に実施したものを数値として計上している。

【子育てコンシェルジュ認知度向上にむけての取り組みについて】

- ① 母子手帳交付時、新生児訪問時、各乳幼児健診時にチラシを配布し、子育てコンシェルジュの周知を徹底した。
- ② 子育て応援ナビに子育てコンシェルジュの案内を掲載
(母子手帳発行時、妊婦全員に配布)
- ③ すこやか手帳に子育てコンシェルジュの案内を掲載
(すこやか手帳：出生届提出時に保護者に配布)
- ④ 長浜市健康づくり日程表に子育てコンシェルジュの案内を掲載
(毎年4月1日号の広報と一緒に全戸配布)
- ⑤ 令和2年度より主任児童委員や子育て支援センターのスタッフと子育てコンシェルジュが懇談を実施し、外部の関係機関にも周知を図った。

上記①～⑤の取り組みにより、認知度の向上に努めた。

項目② 子育て応援アプリ「ながまるキッズ！」のインストール数

年 度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
計 画	3,400件	3,800件	4,200件	4,600件	5,000件
実 績	3,948件	4,564件	5,578件		

【取り組みについて】

- 子育て関連情報発信のほか、子どもの健診・予防接種スケジュール管理及び託児の予約機能、また子育て世帯へのアンケート機能等を備えた利便性の高いシステムとして運用している。
- 市民課等の窓口部署において出生届や転入届時にチラシを配布、子育て支援センター等での配架、また、市公式LINEの子育てメニューより、当該アプリのインストール画面に異動する等し広く周知を図った。令和4年度は、計画値より30%以上のインストール数となった。

○引き続き、アプリ利用者にニーズ調査を行い、利用者にとって使いやすいアプリとし内容の充実を図っていく。

【相談支援】

- ① 各園において、子育て専門相談窓口を設け、在園児はもちろん、未就園児や小学校以降の子どもへの相談を行い、地域の子育てに関するセンター機能としての役割を担っている。
- ② 専門員は原則週 1 回 1 日 3 時間の園勤務となっているが、相談者の希望により時間や場所も相談に応じている。
- ③ 近年、職員自身のメンタル等への配慮が必要であることから、専門員による職員への相談窓口も担っている。
- ④ 各園で未就園児広場を行い、園のことを知る機会や気軽に相談できる体制を整えている。

※R4 専門員：11 人

相談件数：保護者 103 件、地域 3 件、職員 186 件

【適切な支援の提供】

- ① 特別な配慮を要する児や特性がある児等への対応として、切れ目のない支援を推進するため教育委員会内に特別支援教育推進室を新設した。就学前児については「特別支援検討委員会」を設け、学識経験者や専門機関等の判断をもとに、個の課題に応じて加配職員を配置している。
- ② 長浜幼稚園と長浜北幼稚園に加えて、令和 4 年度からはにしあざい認定こども園に「支援ルーム」を開設し、園生活の中で、個別の課題に応じた支援やトレーニングが日常的に実施できる体制をつくった。今後も必要に応じて、支援体制の充実を図っていく。
- ③ 外国籍児の増加に伴い、ポルトガル通訳として、幼児課職員 1 名・園職員 3 名を配置、さらにスペイン語、中国語、タガログ語、英語の文書訳への対応を行っている。

重点施策 3 子どもの育ちを応援する地域づくり

項目① 子育て支援関連団体の登録数

年 度	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)
計 画	59 件	61 件	63 件	65 件	67 件
実 績	59 件	54 件	60 件		

【活動状況】

ボランティア団体（活動者）の登録者は前年度同様となるが、子育て支援関連団体数（本を通じた活動や事前の中での体験等）は増加となる。